

学びを未来に生きる力へ

卒業研究発表会

卒業を間近に控えた2月、高校3年生による「卒業研究発表会」が開催されました。1年以上にわたって取り組んできた「卒業研究」の集大成の発表会です。

卒業研究のテーマは、生徒一人ひとり異なります。しかし、その取り組みの過程は「団体戦、！」「問い」を設定し研究を進める過程で議論したり、中間発表について意見し合ったりと、協働的に取り組みを進めてきました。全員がプレゼンテーションにチャレンジする等、その取り組みの過程を含めてとても価値あるプログラムです。



看護の現場における笑顔の効用

プレゼンテーションはどれも素晴らしく、身近な興味・関心をそれぞれの将来の学びに繋げて深めてきたことが、よく伝わる内容でした。発表終了後、聴講していた後輩たちから、「自分の興味を研究テーマにどのように結び付けたか?」「進路実現に向けて、どのような取り組みをしたか?」等、様々な質問がありました。発表者たちは、後輩たちが壁を感じずに取り組めるようにと、ユーモアを交えつつも真摯に自身の経験を語っていました。学びを未来に生きる力に変える! 取手聖徳では「学び屋さん、がたくさん育っています。



演目「くるみ割り人形」より「花のワルツ」の衣装制作

先生と生徒の距離が近い …新入生が最初に感じる取手聖徳の魅力です!

取手聖徳女子の職員室には、ちょっと変わったスペースがあります。生徒たちが「学び合いスペース」と呼んでいるこの場所には、自由に形を変えられる机が配置されています。昼休みや放課後等には、多くの生徒たちがこの「学び合いスペース」を思い思いに活用しています。先生に呼び出されて、このスペースに来るのはなく、自主的にあるいは何となく集まってくる

のです。生徒会や委員会活動の打ち合わせをしたり、授業で分からなかった部分を互いに教え合ったり、ただおしゃべりをしたり……。生徒同士が、そして、生徒と先生が、共に学び高め合う。「学び合いスペース」はそんな場所です。

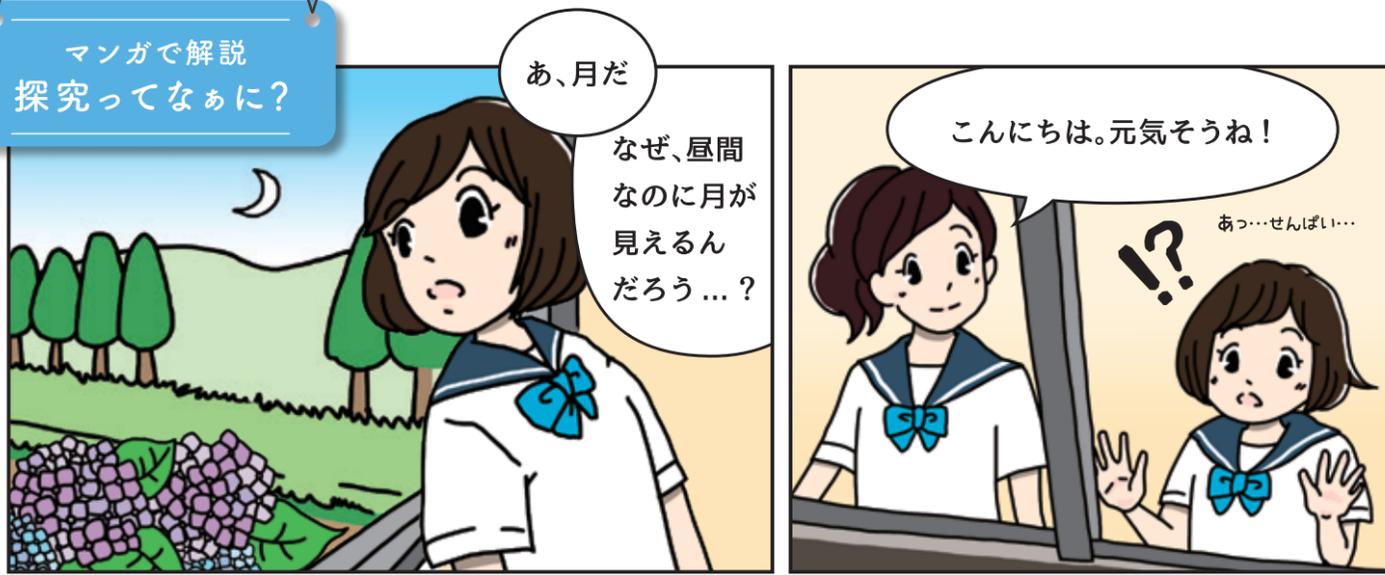


探究BOOK

TORIDE SEITOKU SENIOR HIGH SCHOOL

聖徳大学附属取手聖徳女子高等学校





4月に
行われる

/ SEITOKU Freshmen's Camp
オリエンテーション合宿
(通称 SFC)

聞く側のマナーを学び
お互いを認め合う

発表会

他者の意見を尊重し、
一緒に問題を解決する

グループワーク

協力することの大切さを知って
友情が芽生える

2泊3日の共同生活

SFCでの
グループワークで
友だちがたくさんでき
たし、私みたいな引っ
込み思案な人の意見も
受け入れてくれて...
学校生活に自信がついた気
がします。

しみじみ

オリエンテーション合宿
(通称 SFC)とは ...
4月に新入生対象に行われる合宿行事
で、これから始まる学校生活に向けて、
クラスや学年・先生方との絆を深める
ことを目的としています。そして、将来
の進路実現に向けて、「探究する力」の基
礎となるコミュニケーションのスキル
を高めるトレーニングに取り組みます。

ところで…

なぜ、昼の月が白いか…!?
いいところに気づいたわね!
もう探究の入り口を見つけたようね!

そんな探究なんて難しいこと
まだできませんよ

いいえ、SFCでやってきたことと
日常生活の中で「なぜ?」を見つける
こと、それが探究の第一歩なのよ

でも先輩…なぜ?
の答えはどうやって
見つければ
いいんですか?

あなたはもう
見つける方法を
知っている
はずよ

たきゅう?

化学の実験

もうすでに普通の授業で
探究は始まっているの

グループ学習

プレゼンテーション

教科探究

なんだ!!
そういうことかあ

なぜ?と思ったことを
自分で調べたり、友だちと協力しながら答えを見つけ
ていく… 授業でいつもやっているでしょ

総合的な
探究の時間

実社会で
働いてみる
インターンシップ

探究は授業
だけじゃないのよ

友人と協力し
主体的に活動する
プロジェクト

研究発表会

取手聖徳女子では、総合的な探究の時間として
さまざまな取り組みをしているわ

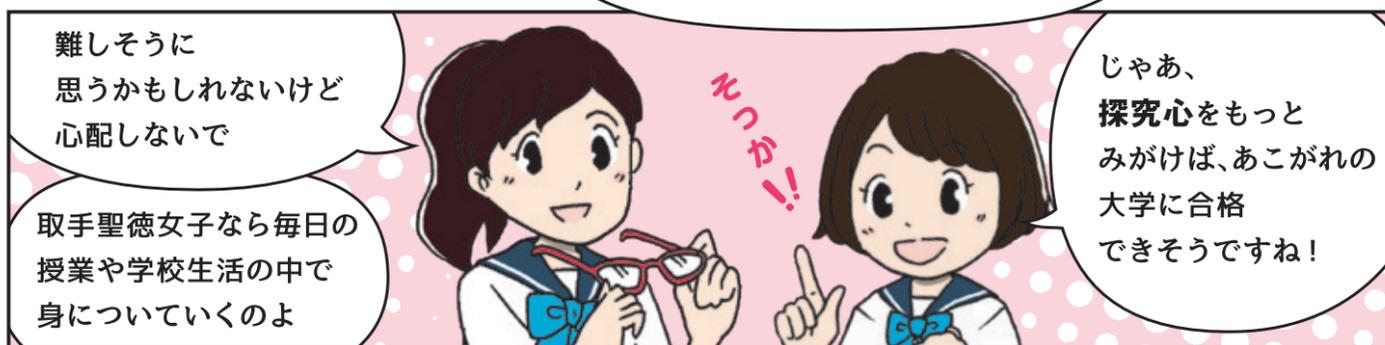
LHRで振り返り

LHR(ロングホームルーム)の時間でさまざまな学びを
振り返ることで、より深い学びにつながるの

全校集会

ほんとだー!!

確かにいろんな
テーマについて調べ
たり、友だちと一緒に
発表したりしています



★探究とは★

自分の知りたい・やりたいことを、みんなと協力して、自分たちのやり方で達成すること

自分が知りたい → 仲間と → 自分たちで

なぜ? を → 一緒に → 答えを見つける

自分で調べる → 話し合い考える → 発表する・カタチにする

★探究の場★

日々の授業を中心に、行事など学校生活すべてが「探究」の場

保護者の皆さまへ ★取手聖徳女子の「探究」の強み★

- 全教員が、アクティブラーニングの手法を授業に導入
- 「探究」の過程や成果をポートフォリオとして蓄積していくICT環境
- 多彩な自由選択科目の中から、自分で時間割をデザイン。興味ある分野を深く探究するMYカリキュラム（高校2年次より）